

ライフケアガーデン熱川

施設管理:石居孝幸

功 績	当初は担当外だったにも関わらず、自ら協力を申し出て難航していた企画を自身のネットワークを活用し成功へと導き、地域内における未開拓分野である人脈の形成・地域交流及び宣伝に大きく貢献した功績。
推 薦 者	勝又健二（事務課）
推 薦 理 由	現在、「地域貢献・交流」が重要視されている中、一切のコストをかけることなく新たな地域のネットワークに繋げ、宣伝効果をもたらした功績は大きく、またその際に見せた「親身な対応」「貢献」に裏打ちされた対人スキルは、模範とすべきレベルであり、更にその行動・結果は、健育会グループが追求するMVVのバリュー（価値）が強く意識され、チャレンジ精神に溢れた行動より模範的な職員として今回、理事長賞候補に推薦いたします。

内 容

今回約7年ぶりに熱川温泉病院との合同開催となった「納涼祭」において、企画のメインに据えられたのが、双方とも初の試みとなる「キッチンカー」の招集でした。

しかし、企画だけが先行する形で、実のところ担当の中で「キッチンカー」を招集するネットワークや「あて」を持ち合わせている者は一人もいない状況でした。

そんな中、当初は担当ですらなかったまだ若手の石居が自ら協力を申し出て企画を牽引し、自身のコミュニティとの繋がりを駆使してその足がかりを作り、最終的に自ら出店交渉まで行うことで、暗礁に乗り上げていた最難関の課題を、ほぼたった一人で解決して企画を成功へと導いてくれました。

このキッチンカーとの繋がりは当然「初めから石居が持っていた」わけではなく、あくまで個人の人柄・コミュニケーション能力・交渉技術・会社・社会への貢献意識の高さと、ご入居者のみならず、日頃から誰にでも何に対しても徹底し、培われた「親身な対応」があったからこそ、辿り着き繋がったネットワークです。

これは「施設管理」という職務とは関係なく、もっと根本的な「一社会人」としての石居の対人能力の高さを示すものであり、また石居が繋げたこのネットワークが、グループそして業者（キッチンカー）にとっても、大きな「地域への宣伝効果」「地域との繋がり」をもたらしたことはもちろん、多くのご入居者・患者さん、職員、そして地域の皆さんに、これまでとはまた違った形の新しい楽しみと幸せホルモンを提供する一助となった事は間違いありません。

このように、今回の一件で石居が見せた能力・功績は、いずれも非常に優れたものであり、今回の合同祭において石居の活躍・貢献が大変大きく、成功に繋がった実績であります。